



第21号

2026年冬号

浅野さとし後援会会報

# あさの通信



## 2026年スタート! 今年も「手取りを増やす」!

新しい年を迎え、皆さまいかがお過ごしでしょうか。2025年はあたたかいご支援と励ましを多くいただき誠にありがとうございました。中でも、25年末をもって51年間続いてきたガソリン暫定税率の廃止が実現したことは、皆さまから後押し頂いた結果であり、皆様と喜びを分かち合えたことを大変嬉しく思います。物価高の中、地方の暮らしを守るうえで、確実な一歩だったと感じています。しかし、医療福祉の充実や経済振興、人手不足など、地方の課題は山積しています。本年も現場主義を大切にしながら、頑張る者がきちんと報われる社会をめざし取り組んでまいります。

また昨年は、11月に初めて開催した医療福祉フォーラムや桜きらめき会議、東京の時局セミナー等が大盛況となり、地域の未来と一緒に考えてくださる仲間の輪が着実に広がりました。2026年もこうした対話の場を地道に続けていきたいと思います。

本年2月7日(土)には第10回後援会総会と励ます会を開催していただきます。ぜひ多くの皆さまにお越しいただければ幸いです。あわせて、後援会会員や党員・サポーターへのご登録、浅野さとし公式YouTubeチャンネルのチャンネル登録もよろしくお願ひいたします。

衆議院議員 浅野 哲



# 質疑応答

## 労働時間規制の見直しについて

2025.11.19 厚生労働委員会(大臣所信質疑)

### 現状・課題意識

- 働き方改革で導入された時間外労働上限（月平均80h・単月100h）は、過労死等の深刻な事例が背景。
- 「もっと働きたい」という声もあり、それが規制緩和＝長時間労働容認になる懸念あり。
- 規制見直し議論が進む中、科学的根拠や過去の教訓を踏まえた慎重な検証が不可欠。

### 浅野の発言要約



「何のために労働時間規制があるのか、見直し議論を進めるうえで厚労省としての譲れない基準はなにか。」

### 上野厚労大臣の答弁要約

「過労死認定ラインを踏まえた現行基準は重要で、総理も“これを超えることはない”と述べている。今後も現場の声を踏まえながら慎重に検討する。」

働き方の柔軟性を高めることは賛成ですが、健康を損なうことは認められません。厚労省は「これ以上は危険だ」と止める立場ですので、今後も慎重に論議していきます。



## 障害福祉施策の所得制限撤廃について

2025.12.10 予算委員会  
(令和7年度補正予算基本的質疑)

### 現状・課題意識

- 特別児童扶養手当の制度創設時（1964年）は、所得制限を設けるつもりはなかった。
- 所得制限撤廃の財源は、介護保険制度運営推進費等の不用額の4,121億円の1割で賄える。

### 浅野の発言要約

特別児童扶養手当や障害児福祉手当、特別障害者手当等の所得制限撤廃に向けて、総理決断が必要だ。今こそ、総合的な検証を行うべきだ。

### 高市総理の答弁要約

障害福祉サービスが未整備であった昭和40年代と比べると支援は大幅に拡充している。課題はあるかもしれないが、様々な実態を見ながら、障害者支援と、制度の持続可能性を見据えて適正な運営に努める。

### 1 不条理な多重罰から実現可能な支援へ

国民  
民主  
党



対象者  
支援から漏れていた人々

実現可能性  
財源は既存予算の有効活用

約8.16万人  
※現在の受給者総数に対して約17%に相当  
約396億円が必要  
※試算

介護保険制度運営推進費等の不用額  
4,121億円  
※2021-2023年度平均

所得制限撤廃の財源  
396億円  
再分配

396億円  
(1.6%)

障害保健福祉関連予算全体  
2.48兆円  
(2023年度)

### 2 制度創設時の所得制限撤廃の明言

国民  
民主  
党

財政上の都合で課された  
「不本意な妥協」(1964年)

特別児童扶養手当は入所施設不足(当時)を背景に、在宅介護家庭の福祉促進を図るために責任で創設された。厚生省は所得制限を設ける意向はなかったが、大蔵省との交渉の中で、既存制度にならう形での導入となった。

「お粗末な法律であります、これからこれを払充しなければならぬということは私ども強く考えております」

小林武治厚生大臣(当時)

「所得制限等につきましても、非常に不満とするところであります、何とか今後改善してまいりたい」

黒木利克厚生省児童局長(当時)

制度の整理と厚生大臣による  
「撤廃の明言」(1966年)

「この特別扶養手当は、…介護料という性格をまずはつきりさせる必要がある、…その性格からいって所得制限を撤廃するということ…に一番重点を置いてぜひやりたい」

鈴木善幸厚生大臣(当時)

令和7年12月10日(水)衆議院予算委員会 浅野担当 (国民民主党・無所属クラブ)

出典: 動態デザイン研究所(孟澤研究室)「障害福祉まとめ資料」を基に浅野事務所にて作成

令和7年12月10日(水)衆議院予算委員会 浅野担当 (国民民主党・無所属クラブ)

出典: 第46回国会衆議院社会労働委員会議事録(第47号)、第51回国会衆議院社会労働委員会議事録(第33号)を基に浅野事務所にて作成



# 地域活動フォト



12月19日 陽光会懇談会



10月12日 ひたち秋祭り



10月19日 ガールスカウト茨城県連盟50周年200日前プレイベント



10月30日 連合茨城第33回定期大会



11月9日 2025年度新規党員・サポートBBQイベント



11月30日 年内最後となる桜さくらめき会議

## 2025年11月15日 第1回共に創る明日の医療・福祉フォーラム

厚生労働省老健局から吉田課長をお招きし、初めて医療福祉フォーラムを高萩市総合福祉センターで開催しました。

「地域を支える介護の未来」をテーマとし、医療・福祉部門で働く方々を支えられる社会にするための内容について講演いただき、医療福祉現場で働く仲間を中心に多くの方にご参加いただきました。

これからも地域の声に耳を傾けながら、厚生労働省にその声を繋げてまいります。



高萩市 藤橋市議

高萩市 大部市長

厚生労働省 老健局 認知症施策・  
地域介護推進課長 吉田氏

## 2025年11月5日 浅野さとしを育てる会「時局セミナー」

### 衆議院議員 浅野さとし君を育てる会 時局セミナー Powering Japan !!

東京都内で浅野さとし君を育てる会主催の「時局セミナー」が開催されました。

今回は国民民主党の榛葉賀津也幹事長を講師にお迎えし、国民民主党の結党から5年間の歩みと、これからの未来についてご講演をいただきました。



## 「第10回浅野さとし後援会総会」ならびに 「第6回浅野さとし君を励ます会」併催

日時 2026年2月7日(土)

会場 ホテルテラスザスクエア日立  
茨城県日立市幸町1-20-3  
TEL 0294-22-5531(代表)

総会 14:00から

※対象者は、後援会会員となります

励ます会 第一部 15:10から15:50  
第二部 16:00から17:30



### 浅野さとし後援会会員 募集



浅野さとし後援会は、「浅野さとし」と共に、まじめに働く人がむくわれる公正、平等な社会、ゆとりある豊かな社会実現のため、「浅野さとし」の政治活動を後援することを目的とします

会費 一口1,200円/年

特典 広報紙・イベントのご案内等を郵送します

お申込み QRコードあるいは浅野事務所まで

### 国民民主党 党員・サポーター募集

いっしょに「新しい答え」を  
つくりませんか?

- 特別党員 (会費45,000円/年)
- 党員 (会費4,000円/年)
- サポーター (会費2,000円/年)

お申込みは、浅野事務所まで  
ご連絡ください



### 浅野さとしのプロフィール

#### 《略歴》

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| 1982年9月生まれ |                       |
| 2005年3月    | 青山学院大学理工学部卒           |
| 2007年3月    | 青山学院大学大学院理工学研究科修了     |
| 2007年4月    | 株式会社日立製作所 日立研究所入社     |
| 2013年8月    | 日立製作所労働組合研究所支部執行委員    |
| 2015年9月    | 大畠章宏衆議院議員秘書           |
| 2017年10月   | 衆議院議員初当選(第48回衆議院選挙)   |
| 2021年10月   | 衆議院議員2期目当選(第49回衆議院選挙) |
| 2024年10月   | 衆議院議員3期目当選(第50回衆議院選挙) |

### 国會議事堂見学 ご案内



- 団体・個人に問わず見学を歓迎します
- 土日の見学も相談に応じます
- 平日に限り、議員会館内の食堂利用可(予約制)
- 所要時間は、約1時間・バス無料駐車場有り

浅野さとし事務所オリジナル  
デジタルパンフレットは、  
こちらのQRコードよりご覧ください



### 浅野さとしの活動情報配信

公式HP



LINE



X



YouTube



ご意見・ご要望：浅野さとし後援会

### 日立事務所

〒317-0071 茨城県日立市鹿島町 1-11-13  
友愛ビル 1階  
Mail:contact@asanosatoshi.com  
TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014

### 国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院第一議員会館 406号室  
Mail:contact@asanosatoshi.com  
TEL 03-3508-7231 FAX 03-3508-3231

